

# 喜多流自主公演

令和七年 一月

令和7年 1月26日(日)

12:00 開演 (11:00 開場)

二十五世観世左近記念 観世能楽堂

前売券：販売中

料金：全席指定(税込)

S席 10,000円 A席 9,000円 B席 8,000円

C席 7,500円 学生席 2,500円 (25歳以下、要学生証提示)

- ・午前11時15分より、本舞台にて当日の演目の解説をいたします。  
お気軽にご参加ください。
- ・当日券をご用意できる場合は午前10時45分より発売いたします。

主催：公益財団法人十四世六平太記念財団

協力：一般社団法人喜多流職分会

助成：



文化庁文化芸術振興費補助金  
(舞台芸術等総合支援事業 (公演創造活動))  
独立行政法人日本芸術文化振興会

東 氷

北 室

友枝 大島

雄人 輝久

## 令和7年度 喜多流自主公演について

改修工事のために開催場所を変更していた自主公演は、  
**令和7年4月より喜多能楽堂**にて再開いたします。

令和7年2月23日(日)と3月23日(日)の自主公演は **観世能楽堂**にて公演です。  
 お間違えのないようお気をつけください。

- ◆ 令和7年度は全10回公演です。 ◆ 会場：喜多能楽堂
- ◆ 令和7年度は開場12時、開演13時となります。(※4月公演から)
- ◆ 指定席券発売：令和7年2月5日(水) 10時～  
全10回公演分、受付開始
- ◆ 全席指定(税込) S席 10,000円 A席 9,000円  
B席 8,000円 C席(桟敷席) 7,500円  
D席(2階) 7,500円 学生席(2階) 2,500円
- ◆ 令和7年度 喜多流自主公演年間優待券 5枚綴り 40,000円(税込)  
年間優待券発売：令和7年1月16日(木) 10時～  
喜多能楽堂事務局、喜多流各職分にて発売予定

### チケット予約購入のご案内

#### インターネット

喜多能楽堂ホームページ <http://kita-noh.com/>  
 (24時間対応、要登録・無料)

#### 【お受取り・お支払い】

##### ① セブンイレブン

ご予約の際画面に表示された番号をレジにご提示の上チケットをお受取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。ご予約の際クレジットカードで先にお支払いを済ませていただくことも可能です。

#### 電話予約

喜多能楽堂事務局 TEL. 03-3491-8813  
 (午前10:00～午後6:00 休館日あり)

#### 【お受取り・お支払い】

##### ① セブンイレブン

ご予約の際お伝えする番号をレジにご提示の上、チケットをお受取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。

##### ② 郵送

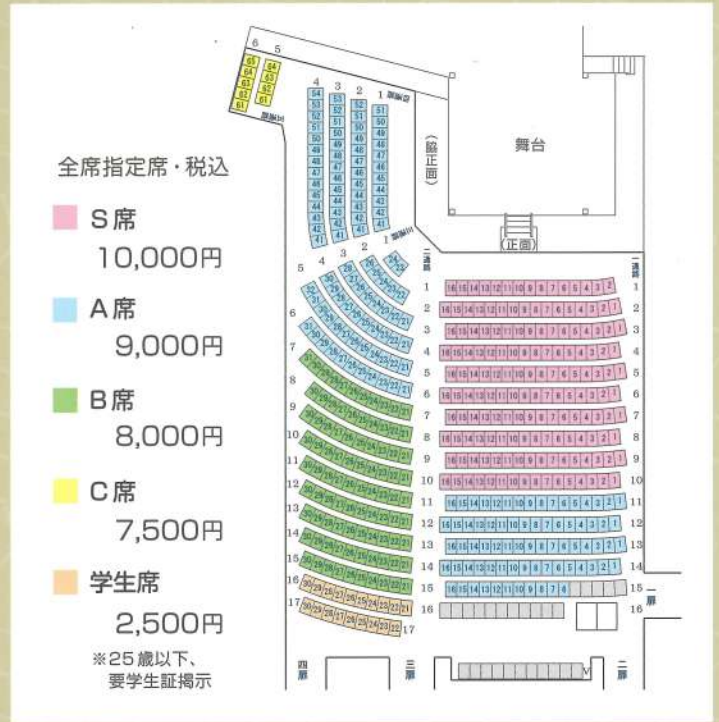
チケット代金と手数料を指定の銀行口座にお振込みください。  
 入金確認後、簡易書留にてチケットをお届けいたします。

- ※ お受取り・お支払い方法によって別途手数料がかかります。ご予約の際ご案内いたします。
- ※ ご予約いただいたチケットのキャンセル、変更はできません。

### ご注意

- ・ロビーが混雑することがありますので、できるだけ開場時間に合わせたのご来場をお願いいたします。
- ・開演中の途中入場はお断りいたします。
- ・未就学児童のご入場はご遠慮ください。
- ・やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます。
- ・許可なき写真・ビデオ撮影、及び録音はお断りいたします。
- ・客席での携帯電話やスマートフォンなど音や光の出る電子機器のご利用はお断りいたします。
- ・能楽堂内に食堂はございません。GINZA SIXまたは近隣の飲食店をご利用ください。
- ・観世能楽堂は全館禁煙です。屋外喫煙所をご利用ください。
- ・お席を離れる場合は貴重品、お手回り品にご注意ください。盗難・紛失についての責任は負いかねます。
- ・係員の指示に従っていただけない際には退場していただく場合がございます。

### 自主公演観客席御案内



### 会場案内

#### 二十五世観世左近記念 観世能楽堂

〒104-0061 東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 地下3階  
 会場に関するお問い合わせ TEL. 03-6274-6579 (観世能楽堂)  
 観世能楽堂ホームページ <https://kanze.net/>

公演に関するお問い合わせ TEL. 03-3491-8813 (喜多能楽堂事務所)  
 喜多能楽堂ホームページ <http://kita-noh.com/>



- ・銀座駅 東京メトロ銀座線・日比谷線・丸の内線 A2出口、A3出口より徒歩2分  
 ※ 銀座駅とGINZA SIX地下2階をつなぐ連絡通路がございます
- ・東銀座駅 東京メトロ日比谷線・都営浅草線 A1出口より徒歩3分
- ・有楽町駅 JR山手線・京浜東北線・東京メトロ有楽町線 銀座出口より徒歩10分
- ・車でお越しのお客様 GINZA SIX内に併設の駐車場がございます。  
 詳しくはGINZA SIXホームページにてご確認ください。
- ・能楽堂へは、三原通り側・トラベルローソン横のエスカレーター・エレベーターをご利用いただくのが便利です。中央通り側入口からは、能楽堂までの直行エレベーター・エスカレーターはございません。
- ・土曜日・日曜日・祝日の中央通りは、歩行者天国となり、平日と異なりますのでお車でご来場の際はご注意ください。

事前解説 佐藤寛泰

能

後シテ連・天女 金子龍晟  
前シテ連・男 狩野祐一  
後シテ水室の神 大島輝久  
前シテ・老翁

## 氷室

ワキ・臣下 則久英志  
ワキ連・従者 舘田善博  
ワキ連・従者 梅村昌功

大鼓 柿原光博 太鼓 大川典良  
小鼓 曾和伊喜夫 笛 栗林祐輔

アイ・氷室明神の社人 山本則孝  
アイ・氷室明神の社人 若松 隆

後見 塩津哲生  
佐々木多門

地謡 高林昌司 内田成信  
佐藤圭陽 長島 茂  
塩津圭介 出雲康雅  
谷 友矩 金子敬一郎

狂言

## 佐渡狐

シテ・佐渡国の百姓 山本則重  
アド・越後国の百姓 山本凜太郎  
アド・奏者 山本則秀

休憩(二十分)

能

後シテ・和泉式部の霊 友枝雄人  
前シテ・里女

ワキ・僧 大日方 寛  
ワキ連・従者 野口能弘  
ワキ連・従者 野口琢弘

大鼓 亀井洋佑 笛 一噌幸弘  
小鼓 田邊恭資

アイ・東北院門前の者 山本泰太郎

後見 香川靖嗣  
谷 大作

地謡 高林昌司 高林呻二  
友枝真也 中村邦生  
栗谷浩之 大村 定  
佐藤寛泰 狩野了一

附祝言

終了予定時刻 十六時頃

### 氷室(ひむろ)

龜山院に仕える臣下が、丹波国久世戸に参詣した帰りに氷室山に立ち寄る。氷室の管理人と思しき老翁と男が通りかかったので、氷室からは毎年水の供御(帝の飲食物)が献上されるが、春夏までその水が消えない謂れを語るように乞う。老翁は水を献上する謂れ、そして各地の水室を教え、水の消えぬ謂れを語る。そして、今宵の水の調物をお供えする祭を「覧なさい」と言うや季節外れの雪が降り積もり辺り一面水が敷き詰められ、老翁は薄氷を踏むようにして氷室の内に入ってしまった。(中人)

(約九十分)

### 佐渡狐(さどぎつね)

都へ年貢を納めに行く途中で、同じ目的である越後の百姓と佐渡の百姓が出会った。同じ百姓で気が合ったのか旅を続けると、越後の百姓が「佐渡には狐がいらないだろう」と言う。悔しさのあまり佐渡の百姓は「佐渡にはたくさん狐がいる」と言い張り、刀を賭ける。しかし佐渡には狐はいない。狐を知らない佐渡の百姓は都の領主の館の奏者へ賄賂を使って狐が佐渡にいることにもしてもらい、狐の姿を教わった。越後の百姓と裁断を仰ぐと越後の百姓は佐渡に狐がいることに驚く。そして館から出た後に、今度は狐の鳴き声を聞かれてしまう…。

(約三十分)

### 東北(とほく)

都へ上つてきた旅僧が東北院を訪れ梅の花を眺めている。梅の名を人に尋ねると「和泉式部」であるという。なおも梅花を眺める僧のもとに若い里女が現れ、その梅はかつて和泉式部が植えたもので、本当の名は「軒端の梅」であると由来を語る。そして実は自分がこの花の主であると告げると、花の陰に消えてしまった。(中人)

(約九十五分)

## 令和七年二月自主公演番組予告

令和七年二月二十三日(日) 正午始

●会場 観世能楽堂

●前売券販売中

八島 中村邦生  
百万 香川靖嗣  
是界 佐々木多門

白頭